

令和4年度第1回理事会議事録

開催日：令和4年4月9日（土）

時間：10：00～12：30

場所：兵臨技 研修センターおよび Zoom を併用した Web 会議

出席：（会場）真田、松田、佐藤、綿貫、安部、藤原、東塚監事

（Web）池本、竹川、大崎、住ノ江、狩野、澁谷、菊口、森、井関、藤田、千田、矢野、南、湊、中町参与、笠舞監事

欠席者：なし

理事 20 名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数 20 名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成：湊

I. 会長報告（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連

1) 3月5日（土）近畿支部会議（Web 開催）出席

2. 兵臨技関連

1) 3月3日（木）子宮の日キャンペーン実行委員会（Web 開催）出席

2) 3月9日（水）阪神・神戸地区 施設責任者・連絡者会議（Web 開催）出席

3) 3月16日（水）第1回兵臨技功労賞・学術奨励賞選考委員会（Web 開催）出席

4) 3月18日（金）自民党意見交換会ミーティング（Web 開催）出席

5) 3月19日（土）令和3年度臨時総会 出席

6) 4月2日（土）第2回役員候補者選出委員会（Web 開催）出席

7) 4月7日（木）第17回兵庫県がん診療連携協議会（Web 開催）出席

【審議事項】

なし

II. 日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

【報告事項】

1. 令和4年度の最重点事業として、近未来構想を踏まえた「次世代人材育成プロジェクト（5か年計画）」を策定し、未来を担う人材育成に着手する。

2. 第71回医学検査学会

参加数 1,000 人を超える。目標は 5,000 人。

3. タスク・シフト/シェア研修会
実務委員 7 名を 8 名と変更。静脈路を 3 名とする。
前日準備 3,341 円、当日 5,568 円（交通費実費）が日臨技より支給される。
4. 臨床検査技術学校養成所カリキュラム等改善検討会を設置する。
5. 「日臨技精度保証認証制度」を「日臨技品質保証施設認証制度」に再構築する
6. 70 周年記念式典の準備行う。
7. 日臨技の求人事業廃止に伴い、HP に各県とリンクする。
8. 日臨技理事、報酬の改定となる。

【審議事項】

なし

III. 業務執行報告

（報告者：松田副会長、佐藤副会長、綿貫副会長、南事務局長、竹川経理部長）
業務執行理事による業務執行状況報告を行った。

IV. 部局報告と審議

<事務局>（報告者：南事務局長）

【報告事項】

1. 令和 4 年度兵庫県精度管理専門委員の推薦について（3/31 締切）
→県立がんセンターの幸福 淳子会員を推薦
2. 厚労省より、「診療放射線技師法施行令等の一部を改正する政令」の公布について
3. 厚労省より、「新型コロナウイルス感染症に係る検査を車両により移動して行う衛生検査所の取扱いについて」→日臨技 HP に掲載（2/10）
4. 厚労省より、「新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査におけるゲノム解析および変異株 PCR 検査について」および、「医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について」
5. 滋慶医療科学大学・大学院より、令和 3 年度の学位記授与式および令和 4 年入学式の開催について
→お祝いの言葉を送付
6. 日臨技より、「臨床検査技師の臨地実習指導者講習会のご周知について」
→HP に UP 済み（2/18）
7. 日臨技より、「令和 4 年度診療報酬改定に伴う説明会」の開催について
→日臨技 HP に掲載（2/22）
8. 第 33 回兵庫県理学療法学会後援名義使用許可願について（3/20 締切）
→会長承認
9. 神戸常盤大学学位記授与式および入学式について

→祝電で対応

10. 日臨技より、病原体検査の指針第 5.1 版の発出について
11. 兵庫県健康財団より、令和 4 年度公益財団法人兵庫県健康財団会長表彰候補者の推薦について
→森本 和秀会員（北播磨総合医療センター）を推薦
12. 健康ひょうご 21 県民運動推進会議より、令和 4 年度「健康マイプラン実践講座」の実施について、および令和 4 年度健康ひょうご 21 県民運動地域実践活動助成事業の実施について
13. 兵庫県医務課より、令和 4 年度 兵庫県規制改革会議に関する提案募集について
14. 第 25 回日本臨床脳神経外科学会における後援名義使用の許可について
(3/24 締切)
→会長承認
15. 黒住医学研究振興財団より研究助成の案内について
16. 日臨技より、1 月、2 月締め分の会費の送金について
→入金を確認済み
17. 兵庫県歯科衛生士会より、兵庫県歯科衛生士センター周知リーフレットの配布について→10 部事務所で保管
18. 日本臨床検査振興協議会より、一般社団法人化ならびに名称変更、ウェブサイト掲載について
19. 兵庫県感染症等対策課より、がん診療連携拠点病院等の指定について

【審議事項】

1. 令和 3 年度兵臨技功労賞・学術奨励賞の選出について
功労賞・学術奨励賞選考委員会開催報告書
→功労賞は井垣 歩会員（兵庫医科大学病院）、学術奨励賞は中村 真一会員（公立八鹿病院）を選出することで承認を得た。
2. 自民党兵庫県支部連合会より、「令和 4 年度各種友好団体との政策セミナー」開催について→今回は参加を見送りとする。
3. 定款、規程の改定について（資料 03-09～12）
 - 1) 定款→承認されたため、総会に定款の一部変更の議案を提出する。
 - 2) 総会運営規程
→第 12 条 4.書記の任命についてはすでに記載があるため削除
→上記事項を修正し、総会に規程の一部変更の議案を提出する。
 - 3) 講師料・謝金支払規程
→第 5 条 出務者に対する謝金の上限を 7,000 円に変更する。
→別表 1 外部講師の区分について、区分（3）の該当者を医療従事者等とする。

→上記事項を修正することで承認

- 4) 旅費規程→承認
 - 5) 理事会運営規程→承認
 - 6) 会員及び会費等に関する規程→承認
 - 7) 組織運営規程→承認
 - 8) 役員候補者選出規程→承認
 - 9) 学術情報 Web 配信の規程→承認
 - 10) 組織執行体制→承認
4. 日臨技より、「無料職業紹介所の廃止並びに求人情報のリンクのお願い」
兵臨技 HP の求人情報をリンクしてもよいか。
→承認

<総務部> (報告者：池本総務部長)

【報告事項】

1. 会員数 (月末集計)

	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	新規	兵臨技のみ	入金済 (うち送金待)	免除	未入金
令和3年度	2381						
R4年1月	2392	2222	170	137	2333 (1)	36	23
R4年2月	2386	2216	170	137	2328 (1)	35	23
R4年3月	2381	2210	171	137	2323	35	23

	施設数			会員数		
	R4年1月	R4年2月	R4年3月	R4年1月	R4年2月	R4年3月
神戸地区	126	126	125	933	928	922 ↓
阪神地区	65	65	65	507	507	505 ↓
丹但地区	13	13	13	101	101	101
東播地区	48	48	47	441	441	439 ↓
西播地区	48	48	48	395	394	392 ↓
その他				15	15	22 ↑
合計	300	300	298	2392	2386	2381 ↓

【審議事項】

1. 入会、退会
 - 1) 賛助会員入会：なし
 - 2) 賛助会員退会：ニチバン（株）
 - 3) 会員入会：1月5名、2月2名、3月1名
 - 4) 会員退会：1月11名、2月7名、3月70名
→承認
2. 令和4・5年度 会長候補者、役員候補者の選出について
第2回役員候補者選出委員会（Web開催）議事録
→承認
3. 令和4年度 定時総会について
開催日：6月11日（土）13時～、表彰式の有無について
（定時総会議案書承認のため、理事会開催希望（候補日：5月8日））
→定時総会開催日、理事会開催日について承認
→Web参加が主体で会場参加は最低限とする
→表彰式は行う（受賞者はWebで出席していただく）
4. 今後の予定
 - 1) 5月臨時発送（5/10予定）にて委任状・議決権行使者・役員候補者選出名簿を発送。役員候補者の告示選出名簿の告示（役員候補者には承諾書を送付中）。
→承認
 - 2) 令和4年度 定時総会（6月11日（土））で役員を決定。
→承認

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

【報告事項】

1. 予算管理月報について 3月末日
2. G表について 3月末日
3. 広告状況について 3月末日
4. 令和3年度監査日程について
4月27日（水）18：30～
5. みずほ銀行のインターネットバンキング（みずほダイレクト）について
→関西支部学会に関わる経理処理は、みずほ銀行口座を使用する。振込処理などの省力化のため、みずほダイレクトを申し込む。申し込みより3ヶ月は基本料金無料、その後は月額3,300円。

【審議事項】

なし

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

【報告事項】

1. 第48回兵庫県医療職団体協議会研修会
「新型コロナウイルス感染症」 コロナ禍の医療職の活動報告（2/12）
→当会から「新型コロナウイルスに対する臨床検査技師の取組について」
（真田会長）
2. 日本臨床衛生検査技師会入会案内
→養成校には卒業式に間に合うように各校必要部数を、新人向け冊子は5～6
月頃に完成予定の後、地臨技に送付した。共に発送は日臨技から。
3. 看護フェア
当会からフレイル予防に役立つ臨床検査の紹介（InBody）
→動画視聴可（～3/31 終了との事だったが現在も視聴可能。視聴回数 30 回
4/7 時点）
4. 問い合わせ 3 件
 - 1) 平成30年厚生労働省より検体検査の精度管理に係る確保等、改正の通達
に関する問い合わせ→日臨技の意見を参考に返答
 - 2) 研修参加後の日臨技の自己申告による参加申請について
→藤原学術部長・研究班班長にて対応
 - 3) 認定資格の単位取得について→菊口理事の意見を参考に返答
5. 第21回「JMAT兵庫」実務研修会（第5回ロジスティクスコース）（5/29）

【審議事項】

1. 兵庫県臨床検査技師会災害対策マニュアルについて
情報取得・共有を目的とした整備として
 - 1) メールアドレスの取得（無料版）
本部用1件および情報入力・発信用1件
→メールの管理は誰が行うのか（南事務局長）
→管理の体制を事務所と相談することで承認
 - 2) Dropbox の取得（無料版）
→承認

<組織部>（報告者：大崎組織部長、井関理事、菊口理事）

【報告事項】

1. 第16回丹但地区学術組織合同研修会
令和4年2月19日（土）13:30～15:40（Zoom）
報告書（資料07-01）
2. 令和3年度 丹但地区 地区会議（Zoom）
令和4年2月19日（土）16:00～17:00
報告書（資料07-02）

3. 第2回東播地区ナイトセミナー (Zoom)
令和4年3月16日(水) 18:30~19:30
報告書(資料07-03)
4. 令和3年度 阪神・神戸地区合同連絡者会議 (Zoom)
令和4年3月9日(水) 18:00~19:00
報告書(資料07-04)
5. 令和3年度第3回西播地区 地区会議 (Zoom)
令和4年3月23日(水) 18:30~20:00
報告書(資料07-05)

【審議事項】

1. 第42回丹但地区研究発表会 (ハイブリッド)
令和4年8月21日(日) 13:30~15:30
計画案(資料07-06) →承認
2. 令和4年度 第1回西播地区 地区会議 (Zoom)
令和4年6月15日(水) 18:30~20:00
計画案(資料07-08) →承認
3. 令和4年度 第10回医療公開講座 (ハイブリッド)
令和4年7月24日(日) 13:00~15:00
予算修正案→承認

<広報部> (報告者:住ノ江広報部長)

【報告事項】

1. ホームページ (HP) への新規および更新掲載
 - 1) 緊急連絡タスク・シフト/シェア実技講習について (R4.1.28)
 - 2) 令和3年度兵庫県医学検査学会 (第26回) の参加登録期間の延長につきまして (R4.2.9)
 - 3) 臨床検査技師の臨地実習指導者講習会の周知について (R4.2.18)
 - 4) タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催中止に (R4.3.7)
 - 5) 【重要】事務局からのお知らせ (会費の納入について) (R4.3.31)
 - 6) 株式会社トラストブレイン バナー掲載 (R4.4.1)
 - 7) 富士フィルム和光純薬株式会社 バナー掲載 (R4.4.1)
 - 8) タウンズ バナー掲載 (R4.4.1)
2. 研修会参加費サイト (ピーティックス)
 - 1) 遺伝子・血液合同研修会 (シスメックス共催) のチケット販売代金入金報告 (R4.2.7)

- 2) 令和3年度兵庫県医学検査学会 問い合わせ転送 (R4.2.27)
 - 3) 令和3年度兵臨技病理細胞分野精度管理調査報告会のチケット販売代金入金報告 (R4.2.14)
 - 4) 第16回丹但地区学術組織合同研修会参加者への一斉送信メール (R4.2.19)
 - 5) 令和3年度一般検査研修会(2月)のチケット販売代金入金報告 (R4.2.24)
 - 6) 令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)問い合わせ転送 (R4.3.3)
 - 7) 令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)一斉送信依頼 (R4.3.2)
 - 8) 令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)のチケット販売代金入金報告 (R4.3.4)
3. 広報会議(2月号HYOGOニュース作成)会議開催なし
組織・学術研究班に記事、写真依頼。校閲・発行 (R4.1-2)

【審議事項】

なし

<学術部> (報告者：藤原学術部長)

【報告事項】

1. 学術部会3月に実施したが、年度末であるため短時間で終了
2. 学術部会4月については、近畿学会に向けてのブイキューブ Web 体験の開催 (4/7)

【審議事項】

1. 近畿学会予算案、近畿学会の実行委員会について
→会場は常盤大学を使用する。使用するシステムはブイキューブ
→日程は12月3、4日に変更予定
→ランチョンセミナーはどうするのか(中町参与)
感染対策を考慮してメイン会場(約130名)、サブ会場(約70名)、食堂(約100名)全体で300名程度を現地参加として対応を検討していく。
→当日スタッフ(学生)の協力は可能か(真田会長) →可能(澁谷公益事業部長)
→詳細は検討して来週中に報告する。

<精度管理事業部> (報告者：狩野精度管理事業部長)

【報告事項】

1. 令和3年度第41回兵臨技精度管理調査
解析集の発行・精度管理検討会の開催が終了した。
改善サポート対象は56施設うち11施設は未回答であった。

【審議事項】

1. 令和4年度精度管理調査のコース設定について
変更点
 - 1) 試料準備の都合上11月6日(日)発送に変更
 - 2) 新型コロナウイルス核酸検査：オプションコースとして設定
 - 3) 臨床化学単コースの金額変更：10,000円から7,000円に変更
化学+血算が約70施設あり、中小規模病院の参加率向上を目的
 - 4) サポート体制の継続強化
サポート作業費：一施設当たり1,000円で上限5,000円
→承認
2. 精度管理事業部ホームページの記載内容の変更
日臨技精度保証認定施設の条件変更に伴う見直し
→承認

<公益事業部> (報告者：澁谷公益事業部長)

【報告事項】

1. ふれあいフェスティバルについて
兵庫県企画県民部県民生活課より、令和3年度をもって「ふれあいの祭典」を終了することになったとの連絡があった
2. 検査と健康展 日程について
例年、神戸常盤大学のTOKIWA健康フェスタにて、検査と健康展を実施している。
→今年度は、10月9日(日) - 神戸常盤大学の行事予定より決定
3. 令和3年度検査と健康展 報告書(資料11-02)

【審議事項】

なし

●次回理事会および総会 (Web 併催)

令和4年度 第2回理事会	令和4年5月8日(日) 10:00~
令和4年度 定時総会	令和4年6月11日(土) 13:00~
令和4年度 第3回理事会	令和4年6月11日(土) 定時総会終了後

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

議長	<u>真田 浩一</u>	
議事録署名人	<u>東塚 伸一</u>	
議事録署名人	<u>立花 和衣</u>	

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 規程 新旧対照表

新（講師料・謝金支払規程）	旧（講師料支払規程）
<p>(目的)</p> <p>第1条 この規程は、公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会（以下「本会」という。）が主催する研修事業、セミナー事業、精度管理事業等において、講演・講義を行う講師（以下「講師」という。）に対する講師料及びその他の出務者に対する謝金について基本的な基準を定めることを目的とする。</p> <p>(内部講師・講師料及び出務者に対する謝金の支給額)</p> <p>第5条 内部講師の講師料及び出務者に対する謝金は、7,000円（源泉徴収後の手取額）を上限とする。</p> <p>(講師料及び謝金の支払方法)</p> <p>第7条 講師料及び謝金の支払については、講師の所得税分を源泉徴収した上で、その残額を支払うものとする。</p> <p>(学会・総会における講師料等の扱い)</p> <p>第9条 学会・総会においては、内部講師には講師料を支給しない。</p> <p>2. 学会・総会に招聘する外部講師の講師料については、本会会長及び副会長の判断に委ねられるものとする。ただし、本会会長及び副会長はこの規程をガイドラインとして用いなければならない。</p> <p>(講師料等を支給しない場合)</p> <p>第11条 講師料・謝金・旅費が本会以外の者から支払われる場合は、本会はそれらを支給しない。</p> <p>2. 座長へは謝金を支給しない。</p>	<p>(目的)</p> <p>第1条 この規程は、公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会（以下「本会」という。）が主催する研修事業、セミナー事業等において、講演・講義を行う講師（以下「講師」という。）に対する講師料およびその他の謝金について基本的な基準を定めることを目的とする。</p> <p>(内部講師・講師料の支給額)</p> <p>第5条 内部講師へは、原則的に講師料を支給しない。</p> <p>(講師料の支払方法)</p> <p>第7条 講師料の支払については、講師の所得税分を源泉徴収した上で、その残額を支払うものとする。</p> <p>(学会・総会における講師料等の扱い)</p> <p>第9条 学会・総会においては、内部講師には講師料および旅費を支給しない。</p> <p>2. 学会・総会に招へいする外部講師の講師料および旅費については、本会会長および副会長の判断に委ねられるものとする。ただし、本会会長および副会長はこの規程をガイドラインとして用いなければならない。</p> <p>(講師料等を支給しない場合)</p> <p>第11条 講師料・謝金・旅費が本会以外の者から支払われる場合は、本会はそれらを支給しない。</p> <p>2. 座長へは謝金および旅費を支給しない。</p>

(別表 1) 外部講師の区分		別表 1 : 外部講師の区分	
区分	該当者	区分	該当者
(1) 特別基準	社会的な著名人	(1) 特別基準	社会的な著名人
<u>(2) -a</u> <u>医師講師基準</u>	<u>医師 (病院長、教授など)</u>	(2) 医師講師基準	医師など
<u>-b</u> <u>医師講師基準</u>	<u>医師 (上記以外)</u>	(3) 専門講師基準	(2) 以外で本会会員以外の 医療従事者
(3) 専門講師基準	(2) 以外で本会会員以外の 医療従事者等		
(別表 2) 外部講師・講師料の支給額(源泉徴収後の手取額)		別表 2 : 外部講師・講師料の支給額(源泉徴収後の手取額)	
区分	支給額	区分	支給額
(1) 特別基準	講師の知名度、社会的な慣行等を考慮し、担当理事が会長及び副会長に諮り決定した額。	(1) 特別基準	講師の知名度、社会的な慣行等を考慮し、担当理事が会長および副会長に諮り決定した額。
<u>(2) -a</u> <u>医師講師基準</u>	<u>50,000円</u>	(2) 医師講師基準	30,000円
<u>-b</u> <u>医師講師基準</u>	<u>30,000円</u>	(3) 専門講師基準	10,000円
(3) 専門講師基準	10,000円		

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 規程 新旧対照表

新（旅費規程）	旧（旅費規程）
<p>(旅費の種類)</p> <p>第3条 旅費の種類は、<u>旅費交通費、宿泊費及び旅費日当（旅費雑費）</u>とする。</p> <p>(<u>旅費交通費の計算</u>)</p> <p>第4条 <u>旅費交通費は、別表1の区分に応じて支払うものとする。</u></p> <p><u>2. 旅費交通費の計算については、居住地を基準に目的地までの距離別に別紙にて計算するものとする。</u></p> <p><u>3. 旅費交通費実費が、前項の計算を超過する場合は、本人の申請により当該実費にて旅費を支払うものとする。</u></p> <p><u>4. 前項実費は、実際の経路により算出する。この場合は、その経路は最も経済的な通常の経路及び方法による交通機関を利用した経路とする。ただし、業務上の必要または天災、その他のやむを得ない事情により、最も経済的な通常の経路及び方法によって旅行することができない場合は、その現状によった経路及び方法で算出する。</u></p> <p>(<u>市内交通費の支給</u>)</p> <p>第5条 <u>削除</u></p> <p>(<u>国内交通費の支給</u>)</p> <p>第6条 <u>削除</u></p> <p>(<u>自家用車の利用</u>)</p> <p>第7条 <u>削除</u></p> <p><u>以下、条数繰り上げ</u></p>	<p>(旅費の種類)</p> <p>第3条 旅費の種類は、<u>交通費、宿泊費および日当</u>とする。</p> <p>(<u>交通費の区分と計算</u>)</p> <p>第4条 交通費は次の区分に従い、市内交通費と国内交通費とする。</p> <p>(1) 市内交通費：居住地または勤務地から目的地（用務地）の路程が片道50km未満の場合</p> <p>(2) 国内交通費：居住地または勤務地から目的地（用務地）の路程が片道50km以上の場合</p> <p>2. 交通費は全て実際の経路により算出する。この場合において、その経路は最も経済的な通常の経路および方法による交通機関を利用した経路とする。ただし、業務上の必要または天災、その他やむを得ない事情により、最も経済的な通常の経路および方法によって旅行することができない場合は、その現状によった経路および方法によって算出する。</p> <p>(<u>市内交通費の支給</u>)</p> <p>第5条 市内交通費は、交通費実費を支給する。</p> <p>(<u>国内交通費の支給</u>)</p> <p>第6条 国内交通費は、交通費実費を支給する。</p> <p>2. 前項の場合、鉄道は普通車、船舶は1等、航空機はエコノミーの料金とする。グリーン車、スーパーシートの利用料は支給対象とはならない。</p> <p>3. 航空券の手配は早めに行い、安価に購入できる航空券があればできる限りそれを利用する。</p> <p>(<u>自家用車の利用</u>)</p> <p>第7条 自家用車を利用した場合は、別表1の金額で計算しその実費を支給する。</p>

<p>(旅費日当 (旅費雑費) の支給)</p> <p>第7条 <u>旅費日当 (旅費雑費) は、出張に伴う諸費用として出張に応じて1日あたり3,000円を支給するものとする。ただし、会務等が2時間以内の場合は、1,500円とする</u></p> <p>(別表1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>距離 (片道)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>20km未満</u></td> <td><u>2,000円</u></td> </tr> <tr> <td><u>20km以上 30km未満</u></td> <td><u>3,000円</u></td> </tr> <tr> <td><u>30km以上 60km未満</u></td> <td><u>4,000円</u></td> </tr> <tr> <td><u>60km以上 80km未満</u></td> <td><u>5,000円</u></td> </tr> <tr> <td><u>80km以上 120km未満</u></td> <td><u>8,000円</u></td> </tr> <tr> <td><u>120km以上</u></td> <td><u>10,000円</u></td> </tr> </tbody> </table>	距離 (片道)	金額	<u>20km未満</u>	<u>2,000円</u>	<u>20km以上 30km未満</u>	<u>3,000円</u>	<u>30km以上 60km未満</u>	<u>4,000円</u>	<u>60km以上 80km未満</u>	<u>5,000円</u>	<u>80km以上 120km未満</u>	<u>8,000円</u>	<u>120km以上</u>	<u>10,000円</u>	<p>(日当の支給)</p> <p>第10条 日当は、出張した日数に応じて1日当たり一律3,000円を支給する。ただし、会務等が2時間未満の場合は、1,500円の支給とする。</p> <p>別表1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">交通費 (自家用車利用)</th> </tr> <tr> <th>移動距離 (片道)</th> <th>ガソリン代</th> <th>有料道路料金</th> <th>駐車料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50km未満</td> <td>1km/ 15円</td> <td></td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>50km以上</td> <td>1km/ 15円</td> <td>実費</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ガソリン代：10円未満切り上げ、10円単位とする</p>	交通費 (自家用車利用)				移動距離 (片道)	ガソリン代	有料道路料金	駐車料金	50km未満	1km/ 15円		実費	50km以上	1km/ 15円	実費	実費
距離 (片道)	金額																														
<u>20km未満</u>	<u>2,000円</u>																														
<u>20km以上 30km未満</u>	<u>3,000円</u>																														
<u>30km以上 60km未満</u>	<u>4,000円</u>																														
<u>60km以上 80km未満</u>	<u>5,000円</u>																														
<u>80km以上 120km未満</u>	<u>8,000円</u>																														
<u>120km以上</u>	<u>10,000円</u>																														
交通費 (自家用車利用)																															
移動距離 (片道)	ガソリン代	有料道路料金	駐車料金																												
50km未満	1km/ 15円		実費																												
50km以上	1km/ 15円	実費	実費																												

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 規程 新旧対照表

資料 3-11

新 (理事会運営規程)	旧 (理事会運営規程)
(開催) 第2条 理事会は毎事業年度 2回 以上開催するほか、次の各号に該当する場合に開催する。	(開催) 第2条 理事会は毎事業年度 4回 以上開催するほか、次の各号に該当する場合に開催する。

新 (会員及び会費等に関する規程)	旧 (会員及び会費等に関する規程)
(会費) 第11条 会員は、次の会費 (年額) を納入しなければならない。 正 会 員 年額 5,000 円 賛助会員 (個人) 年額 5,000 円 / 一口 賛助会員 (法人) 年額 50,000 円 / 一口 2 正会員の会費は、一事業年度における合計額の20%以上を当該年度の公益目的事業に使用し、 賛助会員 の会費は公益目的事業のために使用するものとする。	(会費) 第11条 会員は、次の会費 (年額) を納入しなければならない。 正 会 員 年額 5,000 円 賛助会員 (個人) 年額 5,000 円 / 一口 賛助会員 (法人) 年額 50,000 円 / 一口 2 正会員の会費は、一事業年度における合計額の20%以上を当該年度の公益目的事業に使用し、 賛助会費 の会費は公益目的事業のために使用するものとする。

新 (組織運営規程)	旧 (組織運営規程)
(常務理事会) 第3条 この会は、業務執行機関として常務理事会をおく。 2 常務理事会は、常務理事および会長が必要と認めた理事をもって充てる。 3 常務理事会は、会長が必要と認めた時は、随時開催することができる。 (別表 2) (研究班の区別) 1. 微生物検査研究班 2. 化学免疫検査研究班 3. 血液検査研究班 4. 病理・細胞検査研究班 5. 生理検査研究班 6. 一般検査研究班 7. 輸血検査研究班 8. 遺伝子検査研究班 9. チーム医療研究班 (別表 3) (地区の区分) 3. 丹但地区： 丹波篠山市 、丹波市、朝来市、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町	(常務理事会) 第3条 この会は、業務執行機関として常務理事会をおく。 2 常務理事会は、常務理事および会長が必要と認めた理事をもって充てる。 3 常務理事会は、定期的に開催する。ただし、会長が必要と認めた時は、随時開催することができる。 別表 2 (研究班の区別) 1. 微生物検査研究班 2. 化学免疫検査研究班 3. 血液検査研究班 4. 病理・細胞検査研究班 5. 生理検査研究班 6. 一般検査研究班 7. 輸血検査研究班 8. 管理運営研究班 9. 遺伝子検査研究班 10. チーム医療研究班 別表 3 (地区の区分) 3. 丹但地区： 篠山市 、丹波市、朝来市、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町

事業報告書

事業部局・責任者	組織部 大崎 博之
事業名	第16回丹但地区学術組織合同研修会
企画担当者	井関 進也
運営責任者	大崎 博之
開催日時	令和 4年 2月 19日 午後1時30分～午後3時40分
開催場所	ZoomによるWeb開催
内容 プログラム テーマ 講師 司会者等	I 部 「血液ガス検査を学ぶ～分析結果から分かること～」 講師 前田 眞紀子 先生(兵庫医科大学病院 臨床検査技術 部) II 部 「肺機能検査を学ぶ～検査の妥当性から結果の考え方まで～」 講師 沖 都麦 先生(神戸大学医学部附属病院 検査部)
参加者数	84名
実務委員	西本、加藤、田村、宇野、岡坂、白箸、和田、井関
運営状況・感想 意見	今回の研修会もCOVID-19の感染状況を鑑み、Zoomを用いた完全Web開催となった。 I 部では兵庫医科大学病院の前田先生に血液ガス分析における検体の取り扱いから分析結果の解釈に至るまで、例題も交えてご講演して頂いた。 II 部では神戸大学医学部附属病院の沖先生に肺機能検査の方法や声のかけ方のコツ、測定値や波形パターンから考えられる事など、代表疾患を踏まえてご講演して頂いた。 Web開催が主流になった事により以前に比べ研修会への参加者が増え、特に丹但地区のような広範な地域では参加しやすい環境になったと感じる一方で、Web開催になったが故に研修会から足が遠のいた会員もゼロではないようにも感じた。 出来るだけ多くの会員が参加しやすいよう工夫し、今後もニーズに合った研修会を開催していこうと思う。

報告年月日 : 令和 4年 3月 25日

報告者・役氏名:

組織部理事 井関 進也

令和3年度 部会・班会議 開催報告書

会議名	令和3年度 丹但地区 地区会議		
日時	令和4年2月19日 午後4時～5時		
場所	Zoomを使用したWeb開催		
出席者	西本(丹波医療センター)、加藤(豊岡病院)、宇野(豊岡病院) 田村(八鹿病院)、岡坂(朝来医療センター)、白箸(日高医療センター) 和田(出石医療センター)、井関(朝来医療センター)		
欠席者	なし		
議長	井関	書記	井関

議事録(記載はサマリー形式で箇条書きとする)

1. 令和4年度 第42回丹但地区研究発表会について

- (1)開催日時
令和4年8月21日(日) 13:30～15:30(13:25～挨拶・オリエンテーション)
- (2)担当病院
なし(実行委員のみ)
- (3)内容
一般演題のみ
- (4)一般演題について
1演題 10分(発表+質疑)
施設ごとに演題数を割り当てる。(可能なら10演題を目指す。)
演題数が少ない場合には、賛助会員にも働きかける
演題締め切り 7月8日(金)、抄録締め切り 8月10日(水)
研修会案内は、4月理事会承認後、4月20日前後に定期発送およびメール配信の予定
座長は各分野ごとに演題申込み施設と重ならないよう考慮して選出する
- (5)開催方法
会場(公立八鹿病院)とWeb(Zoom)のハイブリッド開催
発表者、座長、スタッフ、発表者のオブザーバーのみ会場参加
その他の参加者はWeb参加
質問方法 ①会場からは直接質問
②Webからはミュート解除して発言、またはチャットに記入し座長が代弁
- (6)会費
500円
- (7)その他
新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、昨年と同様、市民公開講座は中止とする
施設責任者・連絡者会議は別日にWeb開催とする

2. その他

- (1)役員任期について(周知事項)
地区理事 1期 2年(6月交代)
地区委員 1期 2年(6月交代)
施設連絡者 任期なし(交代時は地区理事に連絡)
※ 地区理事と地区委員は、今年が交代年となる

報告年月日 : 令和4年3月25日

報告者・役氏名:
地区理事 井関 進也

事業報告書

事業部局・責任者	組織部 大崎 博之
事業名	第2回東播地区ナイトセミナー
企画担当者	森 雅彦
運営責任者	森 雅彦
開催日時	令和 4年 3月 16日 18時30分～19時30分
開催場所	Web
内容プログラム	
テーマ	自動分析装置と測定方法
講師	ニッポーメディカル 学術部 東京学術グループ 土井 創 氏
司会者等 座長	森 雅彦
参加者数	44名
実務委員	1名(森 雅彦)
運営状況・感想 意見	Zoomの記録上は92名の参加 事前申し込み(ピーティックス:58名(内兵臨技会員49名、賛助:4名、 非会員5名) うち1名は重複登録 欠席:15名 参加:42名 Web開催であったため他地区や他臨技からの参加があった。 内容は生化学の自動分析装置と測定方法について行った。生化学 部門の担当者のみならず、日当直で使用する技師も多く、日常遭遇 し得るエラーの内容やポイントを分かりやすく解説してもらった。 大変面白い内容ではあったが、ボリュームがあり慣れていない技師 (参加者)にとっては少々難しい内容であったかもしれない。 今後も基礎的な内容を提供できればと思う。

報告年月日 : 令和 4年 3月 17日

報告者・役氏名:

東播地区理事:森 雅彦

事業報告書

事業部局・責任者	大崎 博之
事業名	令和3年度 阪神・神戸地区合同連絡者会議
企画担当者	湊 宏美
運営責任者	大崎 博之
開催日時	令和4年3月9日 18時～19時
開催場所	ZoomによるWeb研修会
内容 プログラム テーマ 講師 司会者等	1. 会長挨拶・兵臨技紹介 2. 日臨技・兵臨技の活動紹介 3. その他(意見、質問)
参加者数	18名(施設責任者・連絡者、理事4名)
実務委員	真田、佐藤、大崎、湊
運営状況・感想 意見	昨年度に引き続き、Zoomを使用した会議を開催した。日臨技関連では、第71回日本医学検査学会、核酸増幅検査基礎学科研修、検体採取(新型コロナに関する)、新型コロナウイルスのワクチン接種基礎研修、タスク・シフト/シェアに関する指定講習会、臨地実習指導者講習会等について現状の報告が行われた。また、参加者からの”医療安全管理者について、医療安全講習会が兵臨技や日臨技で開催されるか”という質問をうけて、日臨技では医療安全の講習会を行っているが、常時開催されているわけではないため、開催日に合わせて受講する必要があるが、講習としては十分対象となる。指定の講習会が定められていないため、兵臨技としては医療安全を取り扱った研修会も今後検討していきたいと回答した。Web形式ではなかなか参加者の方から発言が得られないことを考慮して、今年度は事前に議題を募集したが、あまり効果が得られなかった。技師会への質問や意見だけでなく、各施設で困っていることや聞いてみたいことを気軽に発言できるような環境整備を検討したい。

報告年月日：令和4年 4月 9日

報告者・役氏名:阪神・神戸地区理事

湊 宏美

令和3年度 部会・班会議 開催報告書

会議名	令和3年度第3回西播地区 地区会議		
日時	令和4年3月23日(水)18:30～20:00		
場所	ZoomによるWeb開催		
出席者	神鋼記念病院、姫路医療センター、赤穂市民病院、兵庫県臨床検査研究所、姫路聖マリア病院、姫路循環器病センター、公立神崎総合病院、ツカザキ病院、姫路中央病院、姫路赤十字病院、赤穂中央病院、ツカザキ記念病院、公立宍粟総合病院、姫路市医師会、製鉄記念広畑病院、小国病院(計16施設24名)		
欠席者			
議長	菊口	書記	菊口

議事録(記載はサマリー形式で簡条書きとする)

【報告事項】

- 兵臨技からの報告について 1)第71回日本医学検査学会 in 大阪について
一般演題:オンデマンド配信、特別企画:現地開催(5/21・22)
事前参加登録期限:4月8日(金)
2)タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 実技講習について
第1回(2月6日)、第2回(2月20日)、第3回(3月13日)→ 中止
4月以降は未定(5月に再開できるよう常盤大学と調整中)
→申込みをして入金された方への対応:一旦参加費を日臨技が預かり、再開された際に補填される。
3)第26回兵庫県医学検査学会について
令和4年2月27日(日)13:00～17:30 Web開催 → 終了
(オンデマンド配信 令和4年2月28日～3月28日)
4)兵庫県臨床検査技師会 役員候補者選出委員 姫路聖マリア病院 前田技師長
- 西播地区役員、施設責任者・連絡者の交代について
・役員(令和4年度～) ☆新役員
地区理事: 菊口圭介(姫路中央病院)(～6月)
次期:森崎隆広(県立はりま姫路総合医療センター)(6月～)
地区委員: 藤田宣子(兵庫臨床)
土手綾子(姫路マリア病院)
青木里奈(姫路循環器病センター)
☆今尾由佳(公立神崎総合病院)
地区連絡員:坂本慎一(赤穂中央病院)
☆佐竹郁哉(姫路赤十字病院)
☆菊口圭介(姫路中央病院)(6月～)
広報委員: 森川貴道(兵庫臨床)
・退任
地区委員:佐竹郁哉(姫路赤十字病院)
地区連絡員:住ノ江功夫(姫路赤十字病院)
竹内一馬(公立宍粟総合病院)
・施設責任者・連絡者の交代
山本繁秀技師長 → 未定 (姫路赤十字病院)
阪本哲生技師長 → 八杉秀美技師長(公立宍粟総合病院)
内川昭文課長 → 藤田祐介課長(姫路市医師会)
- 第13回西播地区研修会(Web開催)について
・開催日時:4月24日(日)9:55～
多数のご参加をよろしくお願いいたします。

【審議事項】

- 第39回西播地区研究発表会
・日時:令和4年7月24日(日) 10:00～12:50予定
・会場:丸尾建築あすかホール 中ホール
現地開催とZoomによるハイブリッド形式
・当番病院:姫路赤十字病院・IHI播磨病院
・次期当番病院:兵庫県臨床検査研究所・姫路中央病院
・会場参加者:前回43名。少ない印象であったので今年は増員する。
・Web参加者:500名まで参加可能。特に制限せずに対応可能。
・感染対策の徹底、前回の反省を活かし運用する。

○内容について

- ・開会挨拶(当番病院施設長)
 - ・兵臨技会長挨拶
 - ・一般演題(10演題・休憩)
 - ・閉会挨拶(次期当番病院施設長)
→配信方法としては、画面の共有で行う予定
- ※Web配信もあるため個人情報の取り扱いには十分注意していただく。

○今後の予定

- ・4月～ 演題募集 〳切:5月中旬
 - ・5月～ 演題数により再募集 〳切:5月末
 - ・6月～ 抄録〳切:6月上旬～中旬
 - ・6月～ 会議にて詳細決定(座長や役割分担など)
 - ・6月～7月中旬:抄録集作成(データにて送付予定)
 - ・7月～ 通信状況の確認
- ☆多数のご施設からの演題登録をよろしくお願ひします。

2. 第10回医療公開講座について

- ・日時:令和4年7月24日(日) 13:30～15:30予定
- ・会場:丸尾建築あすかホール 中ホール
現地開催+Zoomによる配信+姫路ケーブルテレビによる放送(録画)
- ・内容:従来と同様に、司会者(座長)、医師講師・技師講師にご講演いただく。
講演の様子を姫路ケーブルテレビさんより撮影して頂き、撮影した動画を編集・放送していただく。
(理事会承認済)
※会場・Web参加は共に、研究発表会参加者(参加可能な方)。
- ・医師講師:木下院長(県立はりま姫路総合医療センター)
- ・技師講師:衣笠愛二様(姫路市医師会)

3. その他(意見交換)

○各ご施設でタスク・シフト/シェアについて何か動きはあるか。また他の職種(放射線科・MEなど)の動きはどうか。

・講習会に数名申込みをしている。1年間に必要最低限の人数の講習会参加費を病院側に負担してもらえよう申請し許可を得ている。

他の職種も同様に動き出しているが、MEはすでに講習会が始まっている。

→他の職種と意見交換をしっかりとしながら、協力していくことが大事である。

現在の業務を見直し、いつでも対応できるよう準備を進めていくこと、業務拡大だけではなく出来ることからやっていく事が重要である。

○4月から報告書管理体制加算が新設されるが、準備しているご施設はあるか。

・病理や生理検査部門、放射線科、医療安全管理部門とワーキンググループを立ち上げて準備する予定である。

・医療安全対策に関する研修を受けなければいけないが、具体的にどのような研修会を受ければ良いのか分からない。

→算定条件に、「医療安全対策に係る研修を受けた専任の臨床検査技師」とあるが、ここでいう研修とは、医療安全対策加算で示されている基準と同様に、「国又は医療関係団体等が主催するもので、医療安全管理者としての業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上のもの」(※会報JAMT令和4年3月15日号より)である。

○日本臨床検査医学会より、令和3年12月25日に[臨床検査「パニック値」運用に関する提言書]が発表されたが、それに関してどのような対応をしているか。

・パニック値の決定は項目とパニック値の範囲を臨床検査の適正化委員会の方で審議して、決定したものを病院の各診療科の医師に承認していただく。

数年に一回パニック値について変更が必要かアンケート調査をしながら更新をしている。

パニック値の統計やどのような対応をしたかなどの検証はしていない。今後対応すべき課題である。パニック値の報告方法も検討していく予定である。

・パニック値報告した際に、検査システムの方に主治医の名前と誰がどのように連絡をしたか残している。

報告年月日 : 令和4年4月4日

報告者・役氏名:

組織部 菊口 圭介

令和 4 年度 事業計画(案)

令和 4 年 3 月 25 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真 田 浩 一 様

担当役職名:組織部理事(丹但地区)

担当者氏名:井関進也

下記のとおり令和 4 年度事業計画案を提出いたします。

記

事業名	第 42 回丹但地区研究発表会	
日 時	令和 4 年 8 月 21 日(日曜日) 13:30~15:30	
開催方法	会場と Web (Zoom) のハイブリッド開催	
場 所	公立八鹿病院 3階 第1講堂 〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1 TEL 079-662-5555	
内 容	13 時 00 分 ~	会場受付
	13 時 25 分 ~	挨拶・オリエンテーション
	13 時 30 分 ~ 15 時 30 分	研究発表

令和4年度 事業計画(案)

令和4年 4月 5日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

記

令和4年度 第1回西播地区 地区会議

日 時 令和4年6月15日(水) 18:30～20:00(予定)
場 所 Zoom によるWeb 会議
内 容 1. 第39回西播地区研究発表会・第10回医療公開講座の打合せ
2. その他 (情報交換など)

令和3年度 全国「検査と健康展」 報 告 書

報 告 者	澁谷 雪子	電話番号	078-611-1821(代：神戸常盤大学) 携帯：090-7962-3647
開催運営	(兵庫県臨床検査) 技師会		
技師会長名	真田 浩一		
事業名称	兵庫県臨床検査技師会		
開催日時	令和3年12月8日(水)【～12月17日(金)】 Web開催		
開催場所	兵庫県臨床検査技師会 ホームページ (Web開催)		
事業内容	形式	兵庫県臨床検査技師会のホームページ上でのWeb開催 実務委員数：3名(公益事業部)	
概要	<p>1 来場者数概数 Web視聴者数 31名 (令和4年1月5日現在)</p> <p>2 実施内容、実施検査項目・概数等を含め簡潔に記載してください</p> <p>テーマ： 感染症に対する予防策とおうち時間での過ごし方</p> <p>内容： 小児から大人まで幅広い世代に理解していただくために、分かりやすく簡単なWeb動画を作成した。 動画作成には、神戸常盤大学の学生が協力した。</p> <p>動画内容 ① ウイルスとは何か(検査の重要性) ② 感染症の予防策(換気、手洗い、手指消毒、歯磨きでの感染対策) ③ おうち時間での親子遊び 適切な感染対策を行い、日々変化していく生活に対応しながら安全に過ごしていくための方法を考え、分かりやすく簡単に説明した。</p> <p>3 総括</p> <p>例年の兵庫県開催の検査と健康展では、頸動脈エコー、ヘモグロビン簡易測定、血管年齢簡易測定、体組成測定、認知症チェックと対面での検査を実施していたが、令和2年からの新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年は検査と健康展は中止となった。今年も未だ新型コロナウイルスの感染が収束せず、対面での実施はできないが、兵庫県臨床検査技師会として、『健康づくり、健康診断の重要性を伝え、国民の健康意識の高揚を図る』ことを目的とした検査と健康展を開催したいと考え、Web開催を決定した。</p> <p>Web視聴者数が現在31名である。 中止、またはWebでの開催かの検討、動画内容の検討、作成と時間がない中で実行した。健康意識の高揚のために技師会として伝えたいことをWeb上で伝える方法も1つであると感じた。</p>		
効果	<p>視聴者数が31名であった。</p> <p>健康意識の高揚のために技師会として伝えたいことをWeb上で伝える方法も1つであると感じた。</p>		